

平成21年

第1回美濃市議会臨時会会議録

平成21年 2月19日 開会

平成21年 2月19日 閉会

美 濃 市 議 会

平成21年第1回美濃市議会臨時会会議録目次

第 1 号 (2月19日)	ページ
議事日程	1
本日の会議に付した事件	1
出席議員	1
欠席議員	1
説明のため出席した者	1
職務のため出席した事務局職員	2
市長あいさつ	3
開会・開議の宣告	3
会議録署名議員の指名	3
会期の決定	4
議案の上程	4
議案の説明	
議第1号(総務部長 加納和喜君)	4
議第2号・議第3号(民生部長 川野 純君)	5
休憩	6
再開	6
質疑	6
委員会付託省略(議第1号から議第3号まで)	6
討論	7
並 信行議員	7
議案の採決	8
閉会の宣告	8
市長あいさつ	8
会議録署名議員	10

美濃市告示第5号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第101条の規定により、平成21年2月19日に第1回美濃市議会臨時会を美濃市議会議事堂に招集する。

平成21年2月12日

美濃市長 石川道政

付議事件名

- 1、平成20年度美濃市一般会計補正予算（第5号）
- 1、平成20年度美濃市介護保険特別会計補正予算（第3号）
- 1、美濃市介護従事者処遇改善臨時特例基金条例について

平成21年 2 月 19日

平成21年第 1 回美濃市議会臨時会会議録（第 1 号）

議 事 日 程 (第 1 号)

平成21年 2 月 19 日 (木曜日) 午前10時開議

- 第 1 会議録署名議員の指名
- 第 2 会期の決定
- 第 3 議第 1 号 平成20年度美濃市一般会計補正予算 (第 5 号)
- 第 4 議第 2 号 平成20年度美濃市介護保険特別会計補正予算 (第 3 号)
- 第 5 議第 3 号 美濃市介護従事者処遇改善臨時特例基金条例について

本日の会議に付した事件

第 1 から第 5 までの各事件

出席議員 (15 名)

1 番	並 信 行 君	2 番	古 田 豊 君
3 番	太 田 照 彦 君	4 番	森 福 子 君
5 番	山 口 育 男 君	6 番	佐 藤 好 夫 君
7 番	武 井 牧 男 君	8 番	市 原 鶴 枝 君
9 番	鈴 木 隆 君	10 番	岩 原 輝 夫 君
11 番	平 田 雄 三 君	12 番	日 比 野 豊 君
13 番	児 山 廣 茂 君	14 番	野 倉 和 郎 君
15 番	塚 田 歳 春 君		

欠席議員 (なし)

説明のため出席した者

市 長	石 川 道 政 君	副 市 長	太 田 松 雄 君
総 務 部 長	加 納 和 喜 君	民 生 部 長	川 野 純 君
産 業 振 興 部 長	宮 西 泰 博 君	建 設 部 長	平 林 泉 君
建 設 部 参 事 兼 上 下 水 道 課 長	丸 茂 勝 君	教 育 次 長 兼 教 育 総 務 課 長	藤 田 裕 明 君
会 計 管 理 者 兼 会 計 課 長	纈 纈 壽 君	美 濃 病 院 事 務 局 長	岩 原 泰 君
総 務 課 長	梅 村 健 君	高 齢 福 祉 課 長	太 田 己 代 治 君
秘 書 課 長	古 田 則 行 君		

職務のため出席した事務局職員

議会事務局長 平野 廣夫

議会事務局長 井上 司

議会事務局書記 太田 博康

○議長（日比野 豊君） 皆さん、おはようございます。

本日は、平成21年第1回美濃市議会臨時会が招集されましたところ、御参集いただきましてまことにありがとうございます。どうか慎重に審議を賜りますとともに、議会の円滑なる運営に御協力をお願いいたします。

市長あいさつ

○議長（日比野 豊君） 開会に先立ちまして、市長のあいさつがあります。

市長 石川道政君。

○市長（石川道政君） 皆さん、おはようございます。

本日は、平成21年第1回美濃市議会臨時会をお願いいたしましたところ、議員各位には公私とも御多用の中、御出席を賜り、まことにありがとうございます。

昨年秋のアメリカによる金融危機に端を発した100年に1度と言われる世界的な不況は、日本においても企業経営にとどまらず、深刻な雇用不安や生活不安といった、国民生活にも大きな影を落としています。今後も急速な景気の回復は望めず、こうした厳しい局面がさらに長期化、深刻化することが懸念されています。

国においては、平成20年度の第2次補正が成立し、その関連法案についても成立の見通しが立ってまいりました。したがって、国の2次補正に伴う緊急対策を受けて、美濃市においても生活支援対策及び消費刺激策が不可欠であり、第2次補正に伴う緊急措置としての定額給付金や地域活性化・生活対策臨時交付金事業、子育て応援特別手当支給事業、妊婦健康診査臨時特例交付金事業、介護従事者処遇改善臨時特例交付金事業に迅速に取り組みたいと存じます。

したがって、本日の平成21年第1回美濃市議会臨時会に審議をお願いいたします案件は、先ほど申しあげました国の2次補正に関連する補正が2件、条例制定が1件、合計3件でございます。議案の内容等につきましては、後ほど御説明をいたしますが、よろしく御審議を賜りますようお願い申しあげまして、開会のごあいさつとさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

開会・開議の宣告

○議長（日比野 豊君） ただいまから平成21年第1回美濃市議会臨時会を開会し、本日の会議を開きます。

本日の日程は、さきに御通知申し上げましたとおり定めました。

開会 午前10時02分

第1 会議録署名議員の指名

○議長（日比野 豊君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本日の会議録署名議員に、7番 武井牧男君、8番 市原鶴枝君の両君を指名いたします。

第2 会期の決定

○議長（日比野 豊君） 日程第2、会期の決定についてを議題といたします。

お諮りいたします。この臨時会の会期は、本日1日間といたしたいと思っております。これに御異議はありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（日比野 豊君） 御異議がないものと認めます。よって、この臨時会の会期は本日1日間と決定いたしました。

第3 議第1号から第5 議第3号まで（提案説明・質疑・討論・採決）

○議長（日比野 豊君） 日程第3、議第1号から日程第5、議第3号までの3案件について、一括して議題といたします。

職員の朗読を省略し、提出者の説明を求めます。

最初に議第1号について、総務部長 加納和喜君。

○総務部長（加納和喜君） おはようございます。

それでは、議第1号 平成20年度美濃市一般会計補正予算（第5号）について御説明申し上げます。議案集の2ページをお開きください。

今回の補正予算は、急激な内外の金融・経済情勢の変化に対応するために、昨年10月30日に決定された生活対策及び12月19日に決定された生活防衛のための緊急対策を実施するための国の第2次補正予算が成立したことに伴い、当面必要とされる定額給付金を初めとする生活対策、地域活性化対策等の諸課題に対応するための補正予算をお願いするものでございます。

第1条は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ4億7,440万8,000円を追加して、補正後の予算の総額を94億8,648万3,000円とするものでございます。補正をいたします款項の区分、補正額、補正後の予算額は、「第1表 歳入歳出予算補正」のとおりでございます。

第2条は、翌年度に繰り越して使用することができる経費を、5ページの「第2表 繰越明許費」のとおりとするものでございます。

5ページでお願いします。明許繰り越しをお願いします事業と金額は、定額給付金給付事業3億8,300万円、子育て応援特別手当支給事業1,097万2,000円、サイクルシティ美濃道路整備事業7,500万円でございます。

第3条は債務負担行為の補正で、5ページの「第3表 債務負担行為補正」のとおりとするものでございます。

追加をお願いいたします事項は、地域活性化プレミアム付商品券発行事業補助金で、期間は平成20年度から21年度まで、限度額は500万円でございます。その他、マイクロバス運行管理業務、学校校務員業務、学校給食調理等業務の委託でございます。

それでは、第1条の補正の内容につきまして、歳入歳出補正予算事項別明細書の総括の歳

出の表によりまして、歳入もあわせて御説明申し上げますので、6ページをお開きください。

2款 総務費は、3億8,800万円を追加して補正後の額を15億133万1,000円とするもので、補正財源はすべて国庫補助金でございます。これは、定額給付金給付事業経費3億8,300万円及び地域づくり推進基金積立金500万円でございます。定額給付金給付事業は、目的を市民への生活対策と地域の経済対策とするもので、基準日を2月1日とし、住民基本台帳及び外国人登録原票の登録者に対し、1人1万2,000円、65歳以上及び18歳以下の者については2万円を給付するものでございます。地域づくり推進基金積立金につきましては、国から交付されます地域活性化・生活対策臨時交付金を財源として積み立て、債務負担行為の追加をお願いいたしました市内における個人消費の拡大と購買を促進し、経済の活性化に資するための地域活性化プレミアム付商品券発行事業補助金に充てるものでございます。

3款 民生費は、子育て応援特別手当支給事業経費1,097万2,000円を追加して、補正後の額を21億7,050万3,000円とするもので、補正財源は国庫補助金でございます。子育て応援特別手当支給事業は、子育て家庭に対する生活安心の確保を図ることを目的として、基準日を2月1日とし、第2子以降で就学前3学年の児童に1人当たり3万6,000円を給付するものでございます。

4款 衛生費は、妊婦健診委託事業経費43万6,000円を追加して、補正後の額を8億3,556万8,000円とするもので、補正財源は、国庫補助金21万円、一般財源22万6,000円でございます。妊婦健診委託事業は、妊婦の健康管理の充実と経済的負担の軽減を図ることを目的として、公費負担による妊婦健診の実施回数を現行の5回から9回増加して14回とするものでございます。

8款 土木費は、サイクルシティ美濃道路整備事業経費を7,500万円追加して、補正後の額を12億3,421万3,000円とするもので、補正財源は、国庫補助金7,260万1,000円、一般財源239万9,000円でございます。この事業は、地域活性化・生活対策臨時交付金及びまちづくり交付金に一部一般財源を充当して、国体、サイクルシティ美濃に関連する金屋街道・六反志摩線、金屋街道・生櫛1号線、吉川バイパスなどの道路整備を実施するものでございます。

以上、今回の補正総額は4億7,440万8,000円で、その財源内訳は、国県支出金4億7,178万3,000円、一般財源262万5,000円でございます。一般財源は繰越金でございます。

7ページ以降につきましては説明を省略させていただきまして、議第1号の説明を終わります。御審議のほどよろしくお願いをいたします。

○議長（日比野 豊君） 次に議第2号、議第3号の2案件について、民生部長 川野純君。

○民生部長（川野 純君） それでは、議第2号 平成20年度美濃市介護保険特別会計補正予算（第3号）につきまして御説明いたします。

議案集の14ページをお開きください。

今回補正をお願いいたしますのは、国の第2次補正予算に関するもので、介護従事者の処遇改善のための緊急特別対策として交付されます臨時特例交付金の補正をお願いするものでございます。

第1条は、歳入歳出それぞれ1,200万円を追加し、補正後の総額をそれぞれ14億6,593万4,000円とするものでございます。内容につきましては、歳入歳出補正予算事項別明細書の総括の歳出の表により、歳入もあわせて御説明いたしますので、16ページをお開きください。

歳出の5款 基金積立金に1,200万円を追加し、補正後の額を1,243万円とするもので、内容は、国から交付されます臨時特例交付金の全額を基金に積み立てるものでございます。財源は、全額国庫支出金でございます。合計欄で、補正前の額に1,200万円を追加し、14億6,593万4,000円とするものでございます。

17ページの説明は省略させていただきます。議第2号の説明を終わります。

続きまして、議第3号 美濃市介護従事者処遇改善臨時特例基金条例について、御説明いたします。

議案集の19ページと、ホスタンプ2の議案説明資料の1ページをお開きください。

この条例は、介護従事者の処遇改善としまして、さきに政府が発表しました平成21年度の介護報酬改定率、いわゆるプラス3%に伴い、連動して影響が出てまいります65歳以上の第1号被保険者の介護保険料の急激な上昇を抑制するために、国が緊急特別対策として交付します臨時特例交付金の適正な処理を図るため、新たに基金を整備するものであります。

第1条は目的について定め、第2条は基金の額について、美濃市が交付を受ける介護従事者処遇改善臨時特例交付金の額と定めております。第3条は管理方法を、第4条は運用益金の処理方法を、第5条は基金の繰りかえ運用について定めております。第6条では、基金の処分は、今回の介護報酬の改定に伴う第1号被保険者の介護保険料の増加額の軽減及び軽減に係る広報啓発等に充てる場合と定めております。

附則では、1項で施行日を、2項では条例の効力を平成24年3月31日限りとし、この場合、基金に残額があるときは国庫に返納すると定めております。

以上で議第3号の説明を終わらせていただきますので、御審議のほどよろしくお願いを申し上げます。

○議長（日比野 豊君） 以上で3案件の説明は終わりました。

これより議案精読のため暫時休憩いたします。

休憩 午前10時16分

再開 午前10時16分

○議長（日比野 豊君） ただいまから、休憩前に引き続き、会議を開きます。

これより質疑を行います。

質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（日比野 豊君） 特に質疑はないものと認めます。

これをもって質疑を終わります。

お諮りいたします。ただいま議題の3案件については、委員会付託を省略いたしたいと思

います。これに御異議はありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（日比野 豊君） 御異議がないものと認めます。よって、ただいま議題の3案件については、委員会付託を省略することに決定いたしました。

これより討論を行います。

討論の通告がありますので、これを許します。

1番 並信行君。

○1番（並 信行君） おはようございます。

私は、日本共産党美濃市議会議員団を代表し、反対討論を行います。

議第1号 平成20年度一般会計補正予算中、歳出2款 総務費、1項総務管理費として、繰越明許費である定額給付金給付事業3億8,300万円は、国に提案された過程が不合理であり、経済効果も以下の理由で実効性がないことから反対するものであります。

麻生首相は、1月28日の施政方針演説で、1回の定額給付金とセットで3年後の消費税税率アップに言及し、永久的な増税を示すことで国民の不信を買いました。定額給付金は、昨年8月末の自民・公明による話し合いでは、生活支援定額給付金として給付が検討され、目的は生活支援でした。麻生首相は、当初、全世帯に給付すると言っておりましたが、党内で異論が出ると、高額所得者がもらうのはさもない、もらわないのが金持ちの矜持であるとして、すべての国民に配るものではないと言いかえました。その後、アメリカの金融危機による景気の後退に、消費刺激のため金持ちももらい、大に使うことを推奨したこともありました。首相自身がもらう、もらわないと二転三転し、生活支援なのか景気刺激なのか、何を目的とした政策なのか定まっておられません。給付の目的が明らかに選挙目当てのばらまきであり、理由を後からこじつけようとするから、つじつまが合わないのであります。

給付の方法を見ても、申請の形態についても、所得制限を導入するか否か、国は地方に丸投げであり、年度末の多忙時に詳細も示さず、事務だけを押しつけるやり方は無責任きわまりないものであり、受け入れるには多大な負担を覚悟しなければなりません。

また、受給要件が、2月1日を基準日とする住民基本台帳登録者であり、ホームレス等、本当に困っている人には給付されない不備、この間、消費税増税の対極で減税の恩恵を最も受けている高額所得者や配当所得者へ給付される問題もあります。

定額給付金について、世論は約7割が反対であり、給付金がもらえるにもかかわらず、7割もが受け入れないと言うのは、これでは景気浮揚にならない、むしろ後に来る消費税増税で、暮らしが成り立たなくなると考えるからであります。2兆円を使うなら、食料品など生活必需品にかかる消費税率を引き下げるなど、もっと消費拡大への刺激になる有効な使い方をすべきという指摘もあります。ちょうど10年前の1999年に、地域振興券の名でばらまかれた15歳以下の子供と65歳以上の低所得者などに総額6,200億円給付したときの経済効果は、経済企画庁がひいき目に計算してもGDPを約2,000億円押し上げるにとどまり、政策的に金額に見合う経済効果がなく、「天下の愚策」の評価が下がった経験があります。今回は、

当時の3倍以上の税金を使い、天下の愚策を上回る「愚の骨頂」となることは目に見えております。

政治の目的が所得の再配分にあることを考えるなら、税金を使って集めた税金1兆9,570億円を、再び税金である事務経費825億円、給付金額の4%も使い均等に配ることは、政治の無能を示すことであります。

以上の理由から、定額給付金給付事業に反対をするものであります。

○議長（日比野 豊君） 通告による討論は終了しました。

ほかにありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（日比野 豊君） これをもって討論を終わります。

これより採決いたします。

最初に議第1号について、原案のとおり決定することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

○議長（日比野 豊君） 挙手多数であります。よって、議第1号は原案のとおり可決いたしました。

次に議第2号について、原案のとおり決定することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

○議長（日比野 豊君） 挙手全員であります。よって、議第2号は原案のとおり可決いたしました。

次に議第3号について、原案のとおり決定することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

○議長（日比野 豊君） 挙手全員であります。よって、議第3号は原案のとおり可決いたしました。

閉会の宣告

○議長（日比野 豊君） 以上をもって、この臨時会に付議された案件はすべて議了いたしました。よって、本日の会議はこれをもって閉じ、平成21年第1回美濃市議会臨時会を閉会いたします。

閉会 午前10時24分

市長あいさつ

○議長（日比野 豊君） 閉会に当たり、市長のあいさつがあります。

市長 石川道政君。

○市長（石川道政君） 本日の平成21年第1回美濃市議会臨時会におきましては、国の2次補正に関する平成20年度の補正予算2件と条例制定が1件、合計3件につきまして、慎重に御審議を賜り、いずれも原案のとおり議決をいただき、まことにありがとうございました。議

員各位から賜りました御意見、御要望につきましては、これを十分に尊重し、検討の上、市政に反映するよう努力をする所存であります。

本日議決をいただきました定額給付金や地域活性化・生活対策臨時交付金事業、子育て応援特別手当支給事業、妊婦健康診査臨時特例交付金事業、介護従事者処遇改善臨時特例交付金事業に、国の第2次補正予算の関連法案の成立を待って迅速に取り組みたいと存じます。

春に向かって、昔から三寒四温と言われておりますが、少しずつ暖かくなつてはまいりますが、体調を崩しやすい時期でもありますので、議員各位には健康に十分留意されまして、市政進展のために一層の御活躍を賜りますよう御祈念申し上げまして、閉会のごあいさつとさせていただきます。どうもありがとうございました。

○議長（日比野 豊君） 本臨時会において、議員各位の熱心な審議により、ここに案件を議了することができました。議事運営に対する御協力に対しお礼を申し上げます。大変御苦労さまでございました。

前記のとおり会議の次第を記載し、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

平成21年2月19日

美濃市議会議長 日 比 野 豊

署 名 議 員 武 井 牧 男

署 名 議 員 市 原 鶴 枝